

2023年度
奈良女子大学同窓会佐保会東京支部
並びに東佐会総会 講演会

研究成果を 社会に還元するために



5.19(日)
13:45~
学士会館
2F 210号室

一般社団法人日本薬理評価機構
健康医科学センター長

岡本摩耶先生
(本学大学院修了)

講演概要

近年、大学の役割が変わってきています。教育・研究にとどまらず、得られた成果を社会に提供し、社会の発展に寄与することが重要です。例えば、研究成果・技術を使った医薬品・医療機器を世に出すには、効果・効能や安全性、法律への対応、動物実験等を含めた倫理的な課題等、事前に検討すべき「壁」が数多くあります。そうした壁をクリアし、大学と社会とを橋渡しし、コーディネートすることが私の仕事です。

本講演では、認知症予防策にもつながる「脳の健康を測定・評価する研究プラットフォームの構築」といった事例を交え、大学の研究成果を社会に還元する取組みについてお話します。

プロフィール

おかもとまや 1978年 兵庫県生まれ。1997年 奈良女子大学生活環境学部に入學後、飛び級で同大学院人間文化研究科博士前期課程に進学、2002年3月修了(修士[学術])。2006年 神戸大学大学院医学系研究科博士課程修了(博士[医学])。2007年より3年間 米国ハーバード大学留学。
帰国後は、大学、政府機関、コンサルティングファーム等において、研究者/コンサルタントとして産官学の垣根を越えて活動中。